



Mercedes-Benz

メルセデス AMG GT 特別仕様車

Press Information

2019年2月14日

メルセデス AMG GT R PRO を発表

- ・ サーキットを走るためにレーシングカーの技術を多数採用
- ・ 全国限定 20 台

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長: 上野金太郎、本社: 東京都品川区)は、「メルセデスAMG GT R PRO」(以下、AMG GT R PRO)を発表し、全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じ本日より予約注文の受付を開始します。

メルセデスAMG GTは、メルセデスAMG社による完全自社開発スポーツカー“Handcrafted by Racers.“をスローガンに掲げ、何よりもスポーツカーを愛する人のために、モータースポーツを心から愛する者たちが創り上げたAMGのレーシングスピリットと技術をあますことなく備えたスパルタンなスポーツカーです。

メルセデス AMG GT R PRO の特長

メルセデス AMG GT R PRO はメルセデス AMG GT Rをベースに、レーシングカーであるAMG GT3 および AMG GT4 で培った技術が投入され、サスペンション、軽量構造、エアロダイナミクス、エクステリアなどに手を加えることで、さらにドライビングダイナミクスを向上させています。

サスペンション

新設計の AMG コイルオーバーサスペンションは、サスペンション設定をサーキットに応じてセットアップすることが可能です。プロドライバーによるレースの場合と同様、プリロードによるスプリング長の機械的調整に加え、縮み側および伸び側のダンパー特性も設定できるようになりました。この調整を工具を用いずにはやく正確に行うため、ダンパー上に調整ダイヤルを設けたクリックシステムを採用しています。圧縮率は、速い動きと遅い動きで別々に調整することで、ボディのダイブやロールだけでなくトラクションに対しても、これまでよりいっそう細かく調整が可能となりました。

フロントサスペンションは、軽量のカーボンファイバー製の調整式トーションバーを備えています。リアサスペンションはスチール製の調整式で、中空管構造により軽量化が図られています。

AMG GT R もリアアクスルのロアウィッシュボーンにピロボールジョイントを採用していますが、AMG GT R PRO ではこれをアッパーウィッシュボーンにも用いています。通常のウィッシュボーンベアリングより耐摩耗性がはるかに高いうえ、設計上まったく遊びがないことから、大きな荷重を受けてもトーインとキャンバーが変化しません。その結果、さらにドライバーの意思に忠実に走行することが可能となりました。

また、リアエンドのアンダーボディに設けたカーボンファイバー製パネルも、優れたハンドリング精度の実現に役立っています。この軽量かつ高剛性の部材はリアエンドの剛性を高めることにより、ボディシェルの安定性をさらに強化しています。

磁性流体のダイナミックエンジントランスミッションマウントも設定を見直すことで、アジリティの強化と、正確なレスポンス、明確なフィードバックの実現を図りました。

軽量構造:カーボンファイバー製コンポーネントと新型鍛造ホイール

軽量化のために、多くのカーボンファイバー製コンポーネントに加えて、専用ブラックペイント仕上げのブレーキキャリパーを備える AMG カーボンセラミックブレーキと、カーボンファイバーバケットシートを採用しています。軽量の AMG パフォーマンス 5 ツインスポークアルミホイール(鍛造)は専用チタニウムグレーペイント仕上げのリムフランジがハイシーン仕上げとなっています。

エアロダイナミクス:フリックを追加した新デザインのフロントエプロン

AMG GT R PRO では、空力面の微調整によっても性能を高めています。デザインを変更したフロントエプロンの側面には、クリアコートされたカーボンファイバー製のフリックが 2 枚設けられています。下側のフリックがほぼ途切れることなく滑らかに移行する先の大型フロントスプリッターは、前方にさらに延長されており、短い金属製ブレースで支持されています。

フロントフェンダーに設けたルーバーは、タイヤハウスから空気を効果的に逃すことで、フロントアクスルに働く揚力の低減に寄与します。リアでは、両側のホイールアーチに設けたクリアコートカーボンファイバー製エアロパーツがほぼリアコンビネーションランプの高さまで垂直に立ち上がっています。これらの相乗効果により、フロントアクスルに働く揚力が大きく低減されます。しかも、リアアクスルのエアロダイナミクスに悪影響を及ぼすことはありません。

アンダーボディのアクティブ・エアロダイナミクス・システム、フロントエプロン内蔵のエアパネル、テールゲート下部の大型ウイングスポイラーはいずれも AMG GT R を踏襲し、標準装備として採用しています。これに加え、ガーニーフラップ付アジャスタブルリアウイングスポイラーを装備しています。これはリアアクスルに働くダウンフォースを増大させるパーツで、レーシングカーを彷彿とさせる圧延アルミニウム製のブラケット上に設置されています。

新型カーボンファイバー製ルーフ、デカール

AMG GT R PRO はレーシングカー並みの走行性能を実現するために、カーボンファイバー製の中央部が凹型の専用形状ルーフ、フロントスプリッター、フェンダーフィン、サイドシルトリム、リアディフューザーを採用することで徹底した軽量化を追求しました。

さらに、特別なステータスを強調するものとして、ボンネットやルーフ、テールゲート、ボディサイドにレーシングストライプを走らせたデカールが施されています。このデカールのカラーは、ボディカラーがセレナイトグレーの場合のみライトグリーン、他のボディカラーの場合は、ダークグレーマットとなります。

AMG GT R PRO は 2018 年 11 月初旬、AMG ブランドアンバサダーで AMG GT3 レーシングドライバーのマロ・エンゲルが、ニュルブルクリンクのノルトシュライフェで、まだカモフラージュをかけた状態の AMG GT R PRO をドライブし、7 分 04 秒 632 のタイムを叩き出しています。これは AMG GT R の過去の記録を大きく破るものであり、AMG の新しいフラッグシップモデルとしての優れた能力を証明する形となりました。

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。

モデル	ステアリング	エンジン	メーカー希望小売価格 ()内は消費税抜き車両本体価格
メルセデス AMG GT R PRO	左	4.0L、V8 直噴ツイン ターボ	¥ 29,000,000 (¥ 26,851,852)

* 1: 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格です。価格は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせ下さい。

なお、「メルセデスAMG GT R PRO」には、新車購入から3年間、一般保証修理/定期メンテナンス(点検整備の作業工賃・交換部品)/24時間ツーリングサポート/地図データ更新が無償で提供される走行距離無制限の保証プログラム「メルセデス・ケア」が適用されます。

また、メルセデス・ケア期間中には、ご希望のモデルを3回無料でご利用いただける週末貸出サービス「シェアカー・プラス」もご利用頂くことが可能です。

さらに、メルセデス・ケア終了後、有償の保証延長プログラムとして、一般保証および24時間ツーリングサポートを2年間延長する「保証プラス」をご用意しています。



メルセデスAMG GT R PRO